

概要

単純X線撮影から、CT、MR、核医学検査（SPECT及びPET）、血管造影装置があり、これらの画像の読影を行っている。一般診療時に撮影された画像から、検診時の画像も一括して読影を行い、日常診療に貢献している。当院の病院群輪番制病院担当日には、読影担当として急患に対応している。

出血や外傷などの急患別を含め、幅広く画像下治療（IVR）を行っている。このため、血管造影室には各種塞栓物質やステント（グラフト）を常備しており、複雑な症例にも対応できる準備が整っている。組織診が必要な症例や深部膿瘍例に対し、CTガイド下に生検やドレナージを行い、患者さんの心配や苦痛緩和に貢献している。

実績

読影 件数	CT	13,674
	MR	4,684
	核医学（SPECT）	991
	核医学（PET）	300
	CR（検診を含む）	2,311
	DR（検診を含む）	640
IVR 件数	生検	21
	ドレナージ	21
	血管造影	42

※核医学（PET）については2022年11月～2024年2月まで修理